VENETIAN BLIND

ヨコ型ブラインド

モノコム　25・25R・25高遮蔽タイプ
モノコム　35・35R・35高遮蔽タイプ
モノコム　50
シルキーメカニカル　25・25R・35・35R
グラデーションブラインド　モノコム25タイプ

取扱説明書 兼 無償修理規定

このたびは、弊社製品をお買上げいただきまして、ありがとうございます。
ご使用になる前に、この説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。
お読みになったあとは、いつでも見られる所に大切に保管してください。

販売店様へ

製品を販売店様でお取付けになられた場合は、
この取扱説明書 兼 無償修理規定はご使用になられるお客様へお渡しください。

タチカワブラインド

安全上のご注意（必ずお守りください）

この「取扱説明書」では、お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

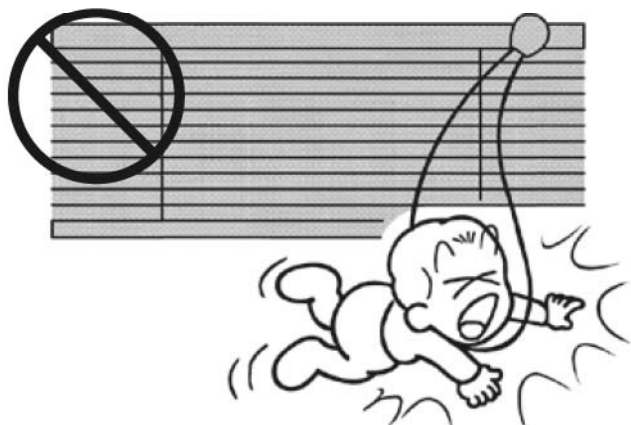
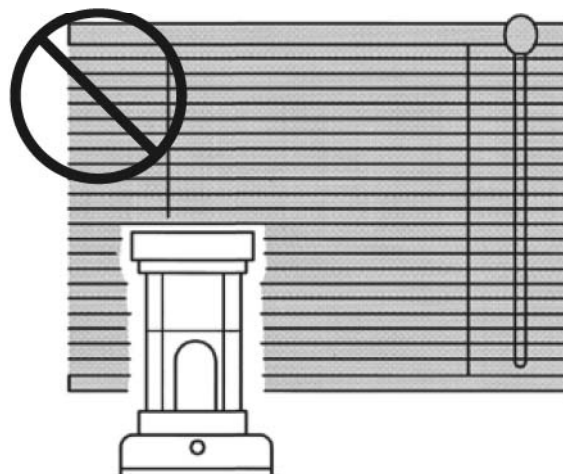
●表示内容を無視し誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性が想定される内容を示しています。
注意	誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋、家財などの損害に結び付く可能性が想定される内容を示しています。

●お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	してはいけない禁止の行為です。
	必ず実行していただく強制の行為です。

ご使用になる前にお読みください

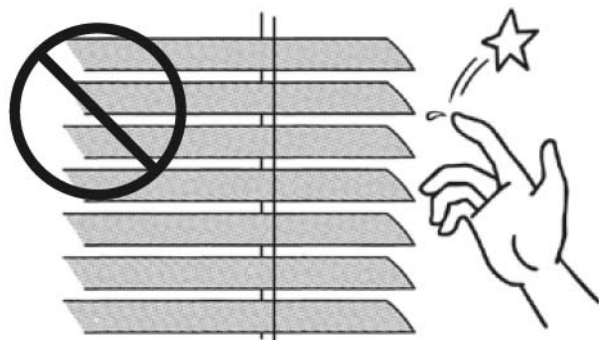
■お子様をコードで遊ばせないでください。コードが首や体に巻きつくなどして思わぬ事故を招く恐れがあります。

■暖房器具などの火のそばではご使用にならないでください。製品が溶けたり燃えたりして危険です。

安全上のご注意（必ずお守りください）

注意

■製品やコード類にぶら下がったり無理に引っぱったりしないでください。また、製品にものを掛けたりして、無理な力をかけないでください。製品が破損したり、落下によりけがをすることがあります。

■スラット（羽根）の端部は不用意に扱うと、手を切る場合がありますのでご注意ください。

■風の強い時には製品を降ろしたまま窓を開けないでください。
製品の破損や、思わぬ事故につながることがあります。

■製品の動く範囲内に動きを妨げるものがないことを確認してから操作してください。けがをしたりものが破損する場合があります。

■この製品は屋内用として作られたものです。屋外での使用は製品寿命が極端に短くなりますので、お避けください。

■蒸気の発生する浴室等ではご使用にならないでください。サビなどの発生により製品機能の低下、または不具合発生の原因となります。

安全上のご注意（必ずお守りください）

お取付けになる前にお読みください

警告

製品重量に耐えられる下地に取付けてください。

ブラケット取付け用ビスは付属しておりません。
ブラケット1個につき2個の下地に応じた取付け用ビスをご用意ください。

本体取付け時には、ブラケットに本体が確実に固定されていることを確認してください。確実に固定されていないと製品が落下することがあります。

製品重量

製　品　名	重　量　（kg）	
	スラット＋ボトムレール	ヘッドボックス
モノコム 25・25R	W×H×0.6＋W×0.24	W×0.7+0.8
モノコム 25 高遮蔽タイプ	W×H×0.7＋W×0.24	
モノコム 35・35R	W×H×0.5＋W×0.34	
モノコム 35 高遮蔽タイプ	W×H×0.6＋W×0.34	
モノコム 50	W×H×0.6＋W×0.45	
シルキーメカニカル 25・25R	W×H×0.6＋W×0.24	
シルキーメカニカル 35・35R	W×H×0.5＋W×0.34	
グラデーションブラインド モノコム 25 タイプ	W×H×0.6＋W×0.24	

※W･Hはm単位

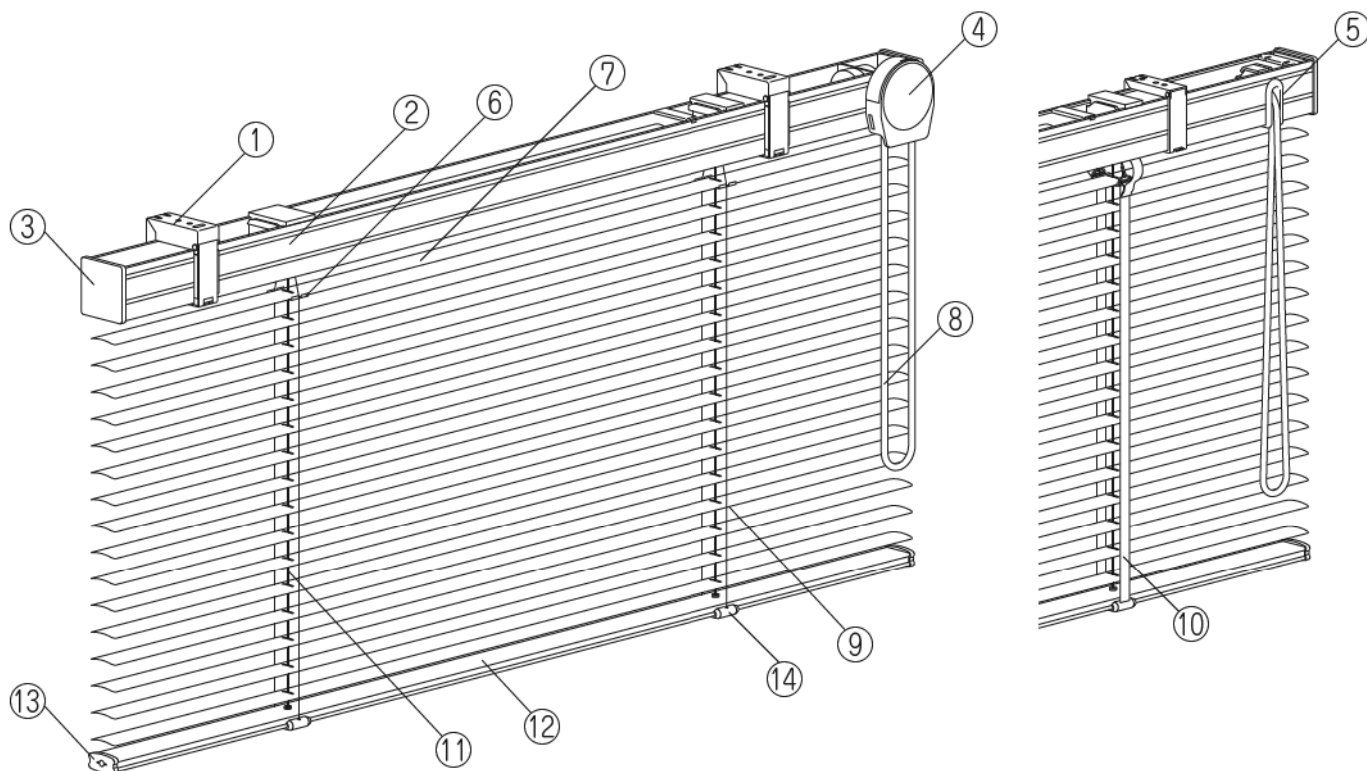
取付け下地別の取付けかた

下　地	取　付　け　か　た
木	板厚が10mm以上あることを確認して、木ビスで取付けてください。
スチール	板厚が1.6mm以上あることを確認して、タッピングビスで取付けてください。
アルミ	板厚が2.0mm以上あることを確認して、タッピングビスで取付けてください。
コンクリート	専用のカールプラグで取付けてください。

付属部品

●ブラケット

製品幅	～1800mm	1810～3000mm	3010～4000mm
個数	2個	3個	4個

各部の名称

図はモノコム25(右操作)

シルキーメカニカル25R
(右操作)の場合

①ブラケット	④操作プーリー	⑦スラット	⑩ラダーテープ	⑬ボトムキャップ
②ヘッドボックス	⑤コードゲート	⑧操作コード	⑪昇降コード	⑭テープホルダー
③ボックスキャップ	⑥スラット押さえ	⑨ラダーコード	⑫ボトムレール	

製品の取付けかた

(1)製品の確認

・製品の変形、破損、付属部品の不足等がないことを確認してください。

(2)取付け下地の確認

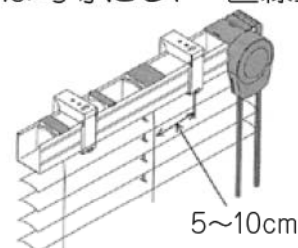
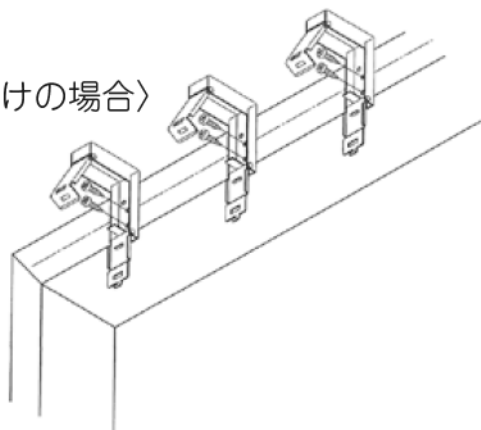
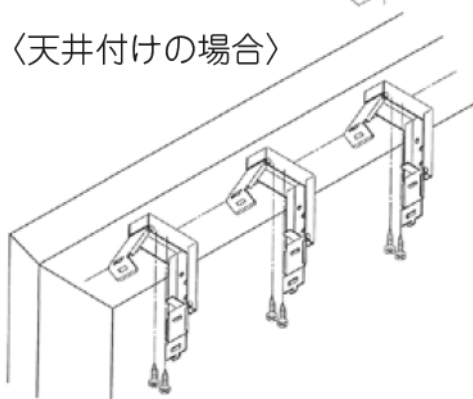
・取付部の下地と製品重量を確認して、その下地に応じたビス、アンカー等をご使用ください。

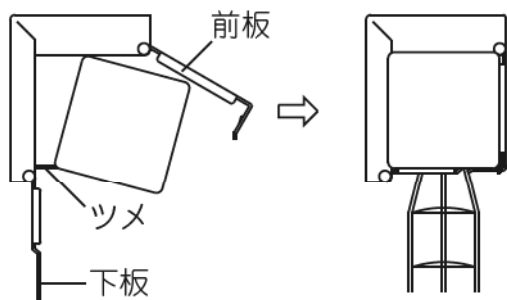
製品の取付けかた

(3)ブラケットの取付け

・取付け面の製品両端から9cmの位置にマジック等で印を付けて、ブラケットを取付けてください。3個以上のブラケットの場合は、ブラケット間隔をほぼ均等にし、一直線上になるように取付けてください。

※操作位置、ラダーコード位置にはブラケットの取付けができません。それらをよけた位置（ラダーコードからは5〜10cmよけた位置）に取付けてください。

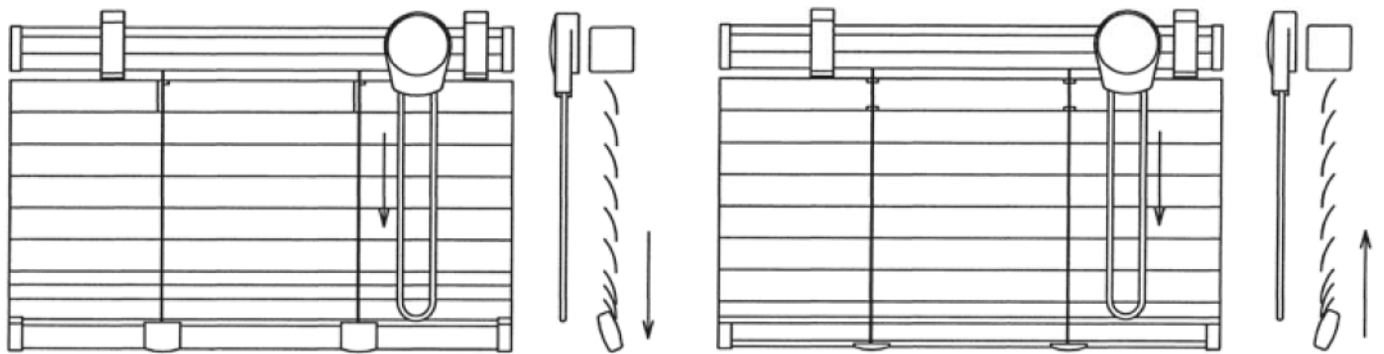
5〜10cm

〈正面付けの場合〉

〈天井付けの場合〉

(4)製品本体の取付け

①ヘッドボックスを手で支えた状態で、ブラインドを10cmほど下げてください。
②ヘッドボックスを両手で持ち、取付けをした個々のブラケットのツメにのせます。
③ヘッドボックスをブラケットのツメにのせた状態で、左右の位置決めをします。
位置が決まったらヘッドボックスをブラケットに押し込みます。
④ブラケット下板をヘッドボックスの下面にあてブラケット前板をはめ込んでください。
（はまるとパチンと音がします）
※ブラケット下板を上げる際、一番上のスラットにキズを付けないようご注意ください。
また、スラットを無理に曲げると変形することがあります。
⑤確実にヘッドボックスがブラケットに固定されていることを確認してください。

⚠ 注意

製品本体取付け時には、ブラケットに本体が確実に固定されていることを確認してください。確実に固定されていないと製品が落下し、思わぬけがをすることがあります。

操作のしかた

操作コードの片方を真下へゆっくりと引き下げると、スラットの角度が変わりブラインドが下がります。もう一方の操作コードを引き下げると、スラットの角度が変わり、そのまま引き続けるとブラインドが上がります。

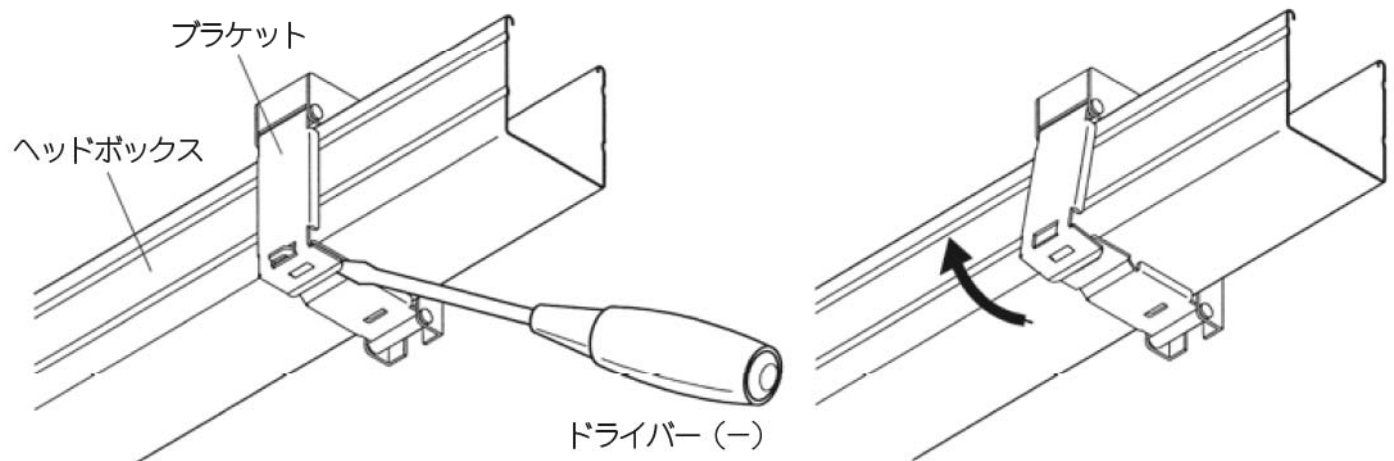
※下降時にボトムレールが障害物に当たると、それ以上下降しません。障害物を取り除きブラインドを一度上昇させた後、下降させてください。

⚠注意

スラット（羽根）が全部上がり切った状態、下がり切った状態になったら、それ以上無理に操作コードを引っぱらないでください。無理に操作コードを引くと製品が破損したり、落下によりけがをすることがあります。

取外しかた

①操作コードを引き、ブラインドを上げます。（一番上のスラットとヘッドボックスとの間は少し余裕を持たせてください。）

②ヘッドボックスを手に受けた状態で、下図のようにブラケットの前板をドライバー（－）で外してください。

③ヘッドボックスをブラケットから外してください。

高さ調整機能（製品の高さを縮める方向に微調整する機能です。）

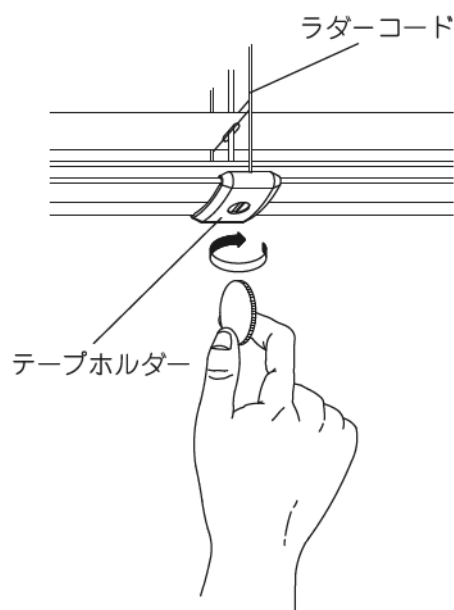
窓枠の下部にボトムレールが当たってしまう場合の対策など、ブラインドの高さを短く微調整したい場合に便利な機能です。

（用意するもの）コイン・硬貨　　※工具不要

調整方法はラダーコード仕様とラダーテープ仕様は共通です。

①テープホルダーのダイヤルにコイン（硬貨）を差し込み、右に回転させると調整できます。ダイヤル1／4回転で約5mmブラインドの高さが縮められますので、高さを確認しながら少しずつ調整をしてください。

②ダイヤルの付いている全てのテープホルダーを同じ分回転させて調整してください。

③万が一縮めすぎた場合は、ダイヤルを元に戻します。回した方向と逆にダイヤルを回し、ラダーコード（ラダーテープ）を手で引っぱると元の長さに戻すことができますので、再度調整してください。

左右転換機能（操作の位置が換えられる機能です。） モノコムのみ

注). グラデーションブラインド モノコム25タイプには左右転換機能がついていません。
※作業を行う際は、製品を取外した状態で行ってください。
※写真の製品はモノコムとは異なりますが、作業手順は同じです。

左右転換前（右操作）

①操作プーリーの裏のレバーを手前に引きながら、操作プーリーを矢印方向へ45° 回転させます。

②操作プーリーを回転させた後、手前に引き、取外します。

③製品を裏返します。

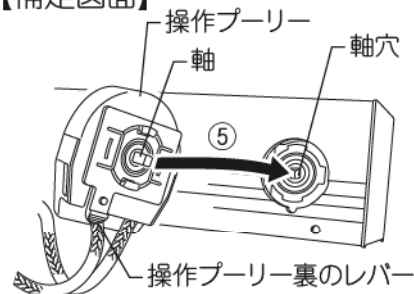
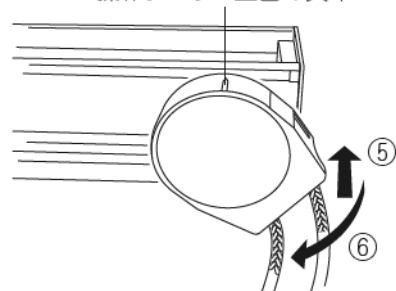
④丸いカバーの側面にある突起に指をかけ、矢印方向へ45° 回転させ、カバーを取外します。

カバーを取外した状態

⑤操作プーリーの裏面から突出している軸の向きを製品本体の軸穴に合わせ、少し差し込みます。
その状態で、操作プーリー上面の矢印を真上に向け、奥まで差し込みます。

【補足図面】

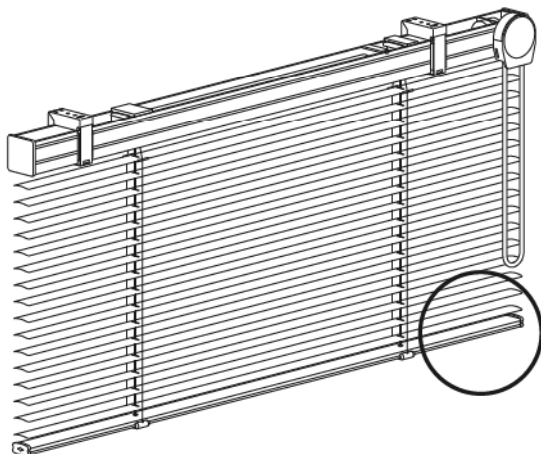
⑥操作プーリーを矢印方向へ45° 回転させ、取付けます。
⑦最後に外した丸いカバーを裏面に取付けて完了です。

※操作プーリーを取付けた後、ゆっくり操作し、確実に取付けられていることを確認してください。

お手入れのしかた

●日頃のお手入れは羽根バタキ等でほこりを取り払ってください。
●油気の多い所では、こまめにふきとってください。
●製品の汚れがひどいときは、中性洗剤を薄めた液を布につけ、スラットの汚れた部分を拭き取ってください。
中性洗剤をつけたスラットは必ず水拭きをしてから、乾かしてください。

メンテナンスシールのみかた

製品にはその製品の色No、製品サイズなどがわかるメンテナンスシールを貼付けております。修理や部品交換等のお問い合わせの際、このシールに記載されている内容をお手元にご用意いただくと、スムーズに対応することができます。
お問合せの前に、あらかじめご確認ください。

【メンテナンスシール　貼付け場所】

製品正面から見て
ボトムレールの右端に貼付

【メンテナンスシール　記載内容】

お問い合わせの場合は網掛け部18桁（「－」ハイフン含む）の番号をご連絡ください。

保証とアフターサービス

〈無償修理規定〉

取扱説明書に記載通りの正常なご使用状態で、　万一故障した場合は、ご購入日より1年間は無料にて修理をさせていただきます。

※次のような場合は無償修理期間内でも有料修理となります。
・取付け上の誤り、使用上の誤り、不当な修理や改造による故障及び損傷。
・天変地異（火災、地震、水害、落雷等）による故障及び損傷。
・特殊環境（極度の湿気、薬品のガス、公害、塵埃等）による故障及び損傷。
※本規定は、日本国内においてのみ有効です。

修理をご依頼になる場合は、お買上げの販売店にお申しつけください。
転居などにより、お買上げいただいた販売店などが不明なときは、弊社支店にお問い合わせください。